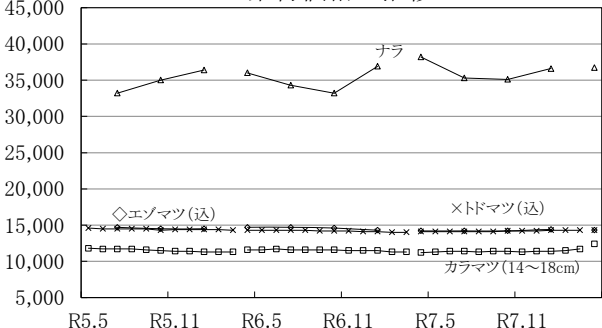
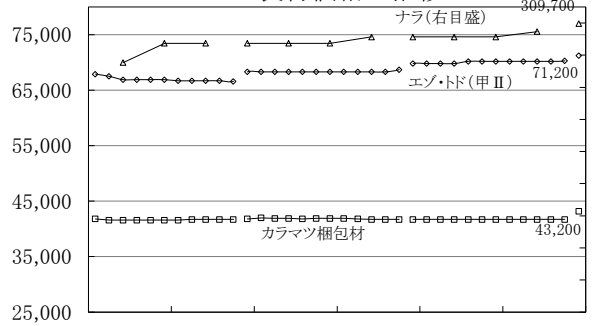
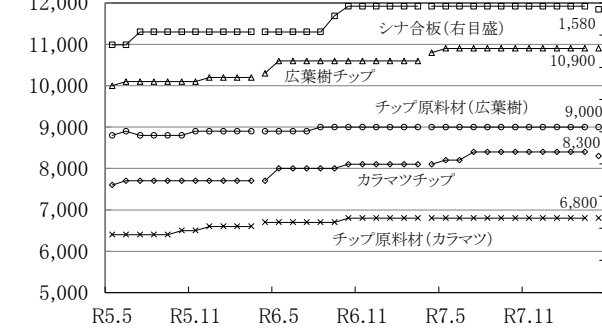


道内の木材市況概況(令和8年4月)

[主要品目の価格動向]

区分	樹種	形量・品等	仕切場所	全道価格	前月差 (前期差)	市況の動向	
素材	トドマツ	径30～38cm 長3.65m 品等込	工場着	14,300	0	(道産材) ・エゾ・トド原木の入荷は少ないものの、不足感のない工場が多い。市況は保合～強保合 ・カラマツ原木の入荷は減少傾向。在庫量は、一部地域で不足、また今後の不足を懸念する声もある。市況は保合～強含み	素材価格の推移 
	カラマツ	径14～18cm 長3.65m 品等込	工場着	12,400	700		
	カラマツ	径20～28cm 長3.65m 品等込	工場着	13,600	0		
	*エゾマツ	径30～38cm 長3.65m 品等込	工場着	14,300	△ 100		
	*ナラ	径30～38cm 長2.4m 上 品等3等	工場着	36,700	100		
製材	エゾ・トド	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 甲Ⅱ-2級	工場渡	71,200	900	(道産材) ・エゾ・トド製材の荷動きは、住宅関連の需要が回復せず、一部動きが悪い状況あり。市況は保合～強気配。 ・カラマツ製材の荷動きは、梱包材の注文が順調との声が多く、全体的に横ばい。市況は保合～強気配。 (住宅着工戸数) ・3月の新設住宅着工戸数は前年同月比47%。	製材価格の推移 
	カラマツ	梱包材:定尺	工場渡	43,200	1,500		
	*ナラ	厚2.7cm×幅15cm上 長2.0m以上 板類1等	工場渡	309,700	5,000		
合板	シナ	厚4mm 幅91cm×長 182cm 2類-1等	問屋着	1,580	△ 10	・市況は弱保合～保合。	その他木材価格の推移 
チップ原料材	カラマツ	形量・品等込	チップ工場着	6,800	0	・チップ原料材は保合。	
	広葉樹	形量・品等込	チップ工場着	9,000	0		
チップ	カラマツ	山棒・剥皮	チップ工場サイロ	8,300	△ 100	・チップは弱保合～保合。	
	広葉樹	山棒・剥皮	チップ工場サイロ	10,900	0		

注1 前月差欄の△印は、値下がりを示す。

注2 価格欄の「ー」は、調査項目の変更のため未調査であることを示す。

注3 四半期項目(樹種名の前に「*」を表示)は、当該調査月から直近の調査価格と前期差を示す。

注4 毎年4月に調査対象企業の変更を行っているため、グラフの3～4月価格は接続しないで表示する。